論文チェック表

論文掲載にあたり，次の項目をチェック頂きますよう，お願い申し上げます．

一般社団法人 画像電子学会 編集委員会

論文番号，論文タイトル，氏名等を記入してください．

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 論文番号: |  | 論文タイトル: |  | | | | | |
| 著者名: |  | | | 査読者名: | ① |  | ② |  |
| 校正幹事名: |  | | | 校正者名: | ① |  | ② |  |

次の表に，確認のﾚを記入してください．

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **チェック項目** | 著者 | 査読者　① | 査読者　② | 校正幹事 | 出張校正① | 出張校正② |
| ﾚを記入 | | | | | |
| **タイトル表現** |  | | | | | |
| * 日本語タイトルは適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語タイトルは適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語と英語のタイトルは一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語の副題は適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語の副題は適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語と英語の副題は一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| **アブストラクトの書き方** |  | | | | | |
| * 研究の背景，目的，課題，方法，結果，結論等が簡潔に記述されていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 論文全体の概観がわかるよう適切に表現されていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 抽象的な表現を避け，具体的な表現になっていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語のアブストラクトの分量は300~500字程度になっていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語のアブストラクトの分量は120~200words程度になっていますか． |  |  |  |  |  |  |
| キーワードの書き方 |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語，英語キーワードの区切りのカンマはすべて半角ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語キーワードは，先頭すべて小文字で書かれていますか． |  |  |  |  |  |  |
| **図表式の表現** |  | | | | | |
| **要確認事項**   * **図表のタイトルの末尾にピリオド`．’を付けないでください．(特に，英語の場合．)** * **図表タイトル内に説明文を書かないでください．本文中に書いてください．** * **複数の図を一つの図として示している場合，主タイトルは必ずつけてください．** * **最初に出現するもののみ，太字としてください．** * **図表は必ず紙面内で上か，下側に集めて表記ください．その際，出現番号が入れ替わらないように設定すること．** |  | | | | | |
| * 図のキャプション |  | | | | | |
| * + 日本語キャプションは適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 英語キャプションは適切ですか．(文章表現は避けてください．説明は本文中で記述ください．) |  |  |  |  |  |  |
| * + 日本語キャプションと英語キャプションの内容は一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 複数の図を一つの図として示している場合，(a)(b)．．．等で分けて示していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 縦軸，横軸が何を示すか名称は書かれていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 複数のグラフがある場合，線種や記号を変えて示していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 複数のグラフがある場合，補足説明がありますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 図を文章内の適切な箇所で引用し，説明していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 図とその説明の内容が一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 表のキャプション |  | | | | | |
| * 日本語キャプションが適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語キャプションが適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 日本語キャプションと英語キャプションの表現は一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 複数の表を一つの表として示している場合，(a)(b)．．．等で分けて示していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 表中に挙げた項目は適切ですか． |  |  |  |  |  |  |
| * 表を文章内の適切な箇所で引用し，説明していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 表とその説明の内容が一致していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 式 |  | | | | | |
| * + 式を文章内の適切な箇所で引用していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 式で定義した値や変数等について，説明していますか． |  |  |  |  |  |  |
| * + 基本的に，式に番号がついていますか． |  |  |  |  |  |  |
| **参考文献 (最終原稿で形式があっていない場合が数多く見受けられます．要確認．)** |  | | | | | |
| * 参考文献に記載漏れはありませんか． |  |  |  |  |  |  |
| * リストされた全ての参考文献は本文中の適切な箇所で参照されていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 参考文献の番号が出現番号順となっていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * 参考文献には著者名，論文タイトル，学会誌（国際会議等）名，巻，号，頁数，年が書かれていますか． |  |  |  |  |  |  |
| * **書式が次の例のように書いてありますか？** |  |  |  |  |  |  |
| [論文の記述例]：   * 戸塚真隆, 高野邦彦, 大木眞琴, 佐藤甲癸: “Webカメラを用いたリアルタイム・キノフォームの動作時間に関する検討”， 画像電子学会誌， Vol.39, No.1, pp.71-75 (2010). [解説]: 名前の後に:を入れ，``’’でタイトルを囲み，その後にカンマを挿入．学会誌名を省略しないで記述し，Vol, No，page数の順に記載し，最後に発行年を()で示し，`.’で終了する．論文，研究会原稿などはこの形式にしたがう.   + - 映像情報メディア学会技術報告, 電子情報通信学会論文誌のように省略しないで記述すること．     - 英文の場合，Trans. on, Proc. of のみ，省略とし，具体的な雑誌名は，省略しないで記述する． 例: IEEE Trans. on Circuits and Systems for Video Technology     - カンファレンスなどの省略記号を利用する場合は，その前に，省略しないカンファレンス名を記入後，括弧で略称を記述すること． 例： IEEE ICCの場合，　Proc. of IEEE International Conference on Communication (ICC 20xx)とする． |  |  |  |  |  |  |
| [本の記述例]：   * 谷田貝豊彦, 光コンピューティング,共立出版（株）, pp.28-38 (2004). [解説]: すべての項目をカンマで区切り，``’’はつけない． |  |  |  |  |  |  |
| [Webページの記述例]   * 会社，項目, http:///...... (2014).  [解説]: すべての項目をカンマで区切り，可能であれば最後に年を記述する． LaTeXの場合は，url.styを利用して，改行なしで記述する． |  |  |  |  |  |  |
| * 英語参考文献のタイトル内のワードは前置詞とand/orを除いて，**すべての先頭文字が大文字**となっているか．**著者間はすべてカンマで記述し，andは使っていない**ことを確認したか． |  |  |  |  |  |  |
| **その他** |  | | | | | |
| * 脚注表現は使っていないですか． (脚注表現は禁止しています．参考文献とするか，文章内に表現してください．) |  |  |  |  |  |  |
| * 用語表の表現をチェックしていますか． * したがって，とおり．．．など |  |  |  |  |  |  |
| * 箇条書きの独自フォーマットは使用していませんか． * 箇条書きでない太字項目は使っていませんか．章節以外で太字を使っていませんか． |  |  |  |  |  |  |
| * TeX関連 |  |  |  |  |  |  |
| * 数式スタイルとして，amsmath.sty,amssymb.styなどを利用していないか．(使わないこと)．できるだけ，特別なスタイルは使わないでください． |  |  |  |  |  |  |
| * 数字はすべて半角で記述していますか？ |  |  |  |  |  |  |
| * 著者紹介での記述 年と○○卒業等，年の後に半角スペースとし，カンマは使わない． 大学名などを省略しない． |  |  |  |  |  |  |
| * 以下の用語について，文中で修正しているか確認したか？ その他の用語については，別紙「漢字使用・送り仮名について」を参照のこと． |  |  |  |  |  |  |
| * + 名詞・動詞など (括弧内は使用しない．) できる（×出来る）．関連:○出来事 ，　ごと(×毎), 表す（×表わす） 行う（×行なう） のとおり（×）の通り） いう（×言う） まとまった（×纏まった(ルビを振るものはできるだけひらがなにする) わかる（×分かる） とき（×時） など（×等） みなす（×見なす） あらかじめ（×予め） よらず（×依らず） つなげる（×繋げる） |  |  |  |  |  |  |
| * + 副詞・接続語など (括弧内は使用しない．) まず （×先ず） なお （×尚） 及び （×および） したがって （×従って） また （×又） かつ （×且つ） すなわち （×即ち） または（×又は，） さらに （×更に） 特に （×とくに） いかに （×如何に） |  |  |  |  |  |  |